

ブラックロック・ジャパン株式会社

ETF事業部長  
越前谷 道平

2023年11月

**iShares**<sup>®</sup>  
by BlackRock

# 債券ETFの活用の広がり ～5兆ドルへの道のり

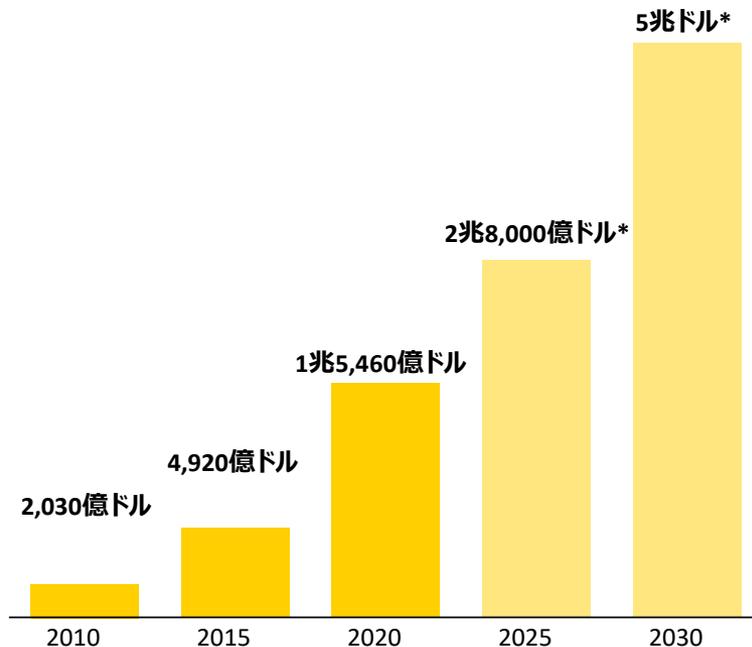
# 5兆ドルへの道のり

世界の債券ETF市場は、ブラックロックの予想を上回るペースで拡大しています。パンデミックや市場ストレスは債券ETFの利用拡大を加速し、取引の増加が新たな資金流入を生み出すというサイクルが生まれました。このトレンドは、今後も続くとブラックロックはみています。グローバル債券ETFの資産残高は、17年の年月を経て1兆ドルに達しましたが、3年前に1兆ドルの大台に近づいたとき、ブラックロックは世界の債券ETFの資産残高は、2024年末までに2倍になると予想しました。<sup>4</sup> しかし、現在の厳しいマクロ経済環境下でも、それよりも1年半早い2023年に2兆ドルに到達するとみています。

**予想以上に速い成長ペースを受けて、ブラックロックは世界の債券ETF市場の成長見通しを引き上げ、2030年末までに資産残高が5兆ドルに達すると予想しています。**

**ブラックロックは、世界の債券ETFの資産残高は、2030年末までに5兆ドルに達すると考えます。**

## 世界の債券ETFの資産残高の推移



出所：ブラックロック。\*2025年以降は予測値、2022年5月1日時点。上記は例示のみを目的とするもので、予想が実現されることを保証するものではありません。また、予告なく変更される場合があります。

4. 出所：ブラックロック、「債券ETF：加速する成長」、2019年6月。

# 債券ETF市場の拡大をけん引する4つのトレンド

世界の債券ETFの資産残高が2030年末までに2020年の3倍に達することは十分ありえるでしょう。そして、債券ETF市場の拡大は、債券ETFの活用方法を幅広く、かつ深いものにする4つのトレンドによって加速すると思われます。債券ETFの残高は、124兆ドルのグローバル債券市場のわずか2%に過ぎませんが、10年前の約0.3%からは上昇しています。<sup>5</sup>

債券ETFの資産残高が5兆ドルに達したとしても、グローバル債券市場の5%程度にとどまり、グローバル株式市場における株式ETFの割合の半分以下です。<sup>6</sup>

## 進化した60/40ポートフォリオの構築ツール：

投資目的の達成において不要なリスクを回避するために、アクティブ戦略と債券ETFを組み合わせる投資家が増えています。

## 債券市場の進化を後押し：

債券ETFは、電子取引およびアルゴリズムによる債券のプライシング、ポートフォリオ取引の促進を通して、債券市場の構造を変革しています。



## アクティブ・リターン追求のツール：

アクティブ戦略の運用者をはじめ機関投資家は、透明性や市場アクセス、流動性、ポートフォリオ運用上の効率性から債券ETFを活用するようになっていきます。

## より精緻なリターンの源泉：

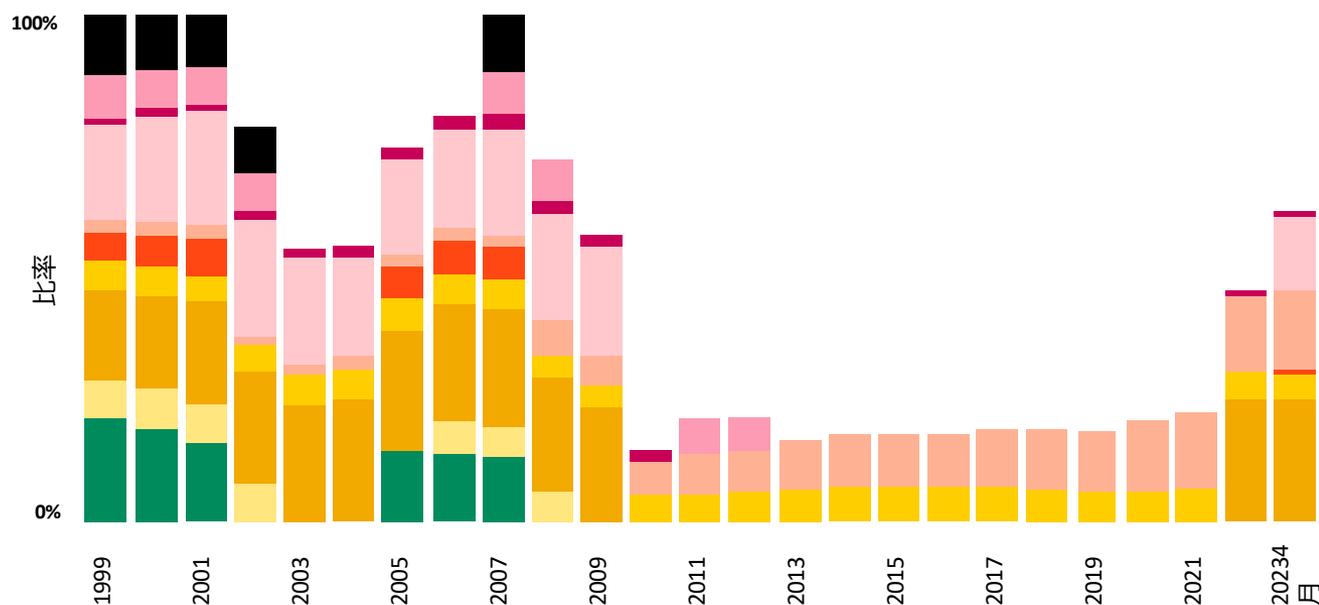
近年設定された債券ETFは、より細分化されたエクスポージャーを提供するものが増えており、高度にカスタマイズしたポートフォリオ構築や、リスクヘッジ、投資機会へのアクセスを可能にしています。

5. 出所：現在の世界の債券市場の規模は、国際決済銀行（BIS）及び米国証券業金融市場協会のSIFMA Capital Markets Fact Book（2021年7月28日）。ブラックロックの著作“Transforming the Bond Markets with Fixed Income ETFs”（2021年7月、日本語未翻訳）も参考にされたい。

6. 出所：株式は、ブルームバーグ（2022年3月末時点）。ラッセル3000、ストックス欧州600指数 および MSCI ACアジア太平洋指数の時価総額は74.6兆ドル。ETFの残高はMarkitおよびブラックロック（2022年3月末時点）。米国、欧州、アジア太平洋の株式ETFの残高は7.6兆ドル。

# 利回りのある世界へ

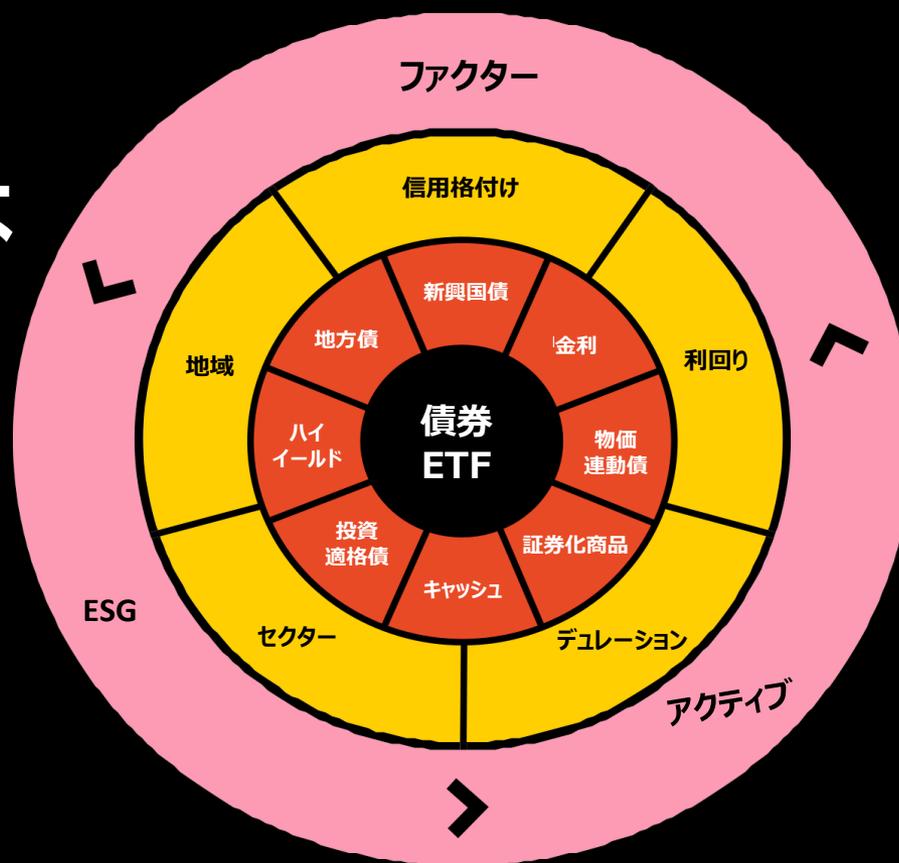
## 利回りが4%を超える債券資産



- 米国債 ● 米地方債 ● グローバル・クレジット ● グローバル・ハイイールド ● 米政府機関債 ● エマージング債
- 米モーゲージ債 ● 米商業用モーゲージ債 ● 欧州周縁国 ● 欧州中核国

出所：ブラックロック・インベストメント・インスティテュート、Refinitiv Eikonのデータを使用、2023年4月。棒グラフは、選定されたユニバース（ブルームバーグ・マルチバース債券指数の約70%を占める）で、年平均利回りが4%を超える資産の時価総額比率を表します。各資産クラスを示す指数は以下の通り。米国債：ブルームバーグ米国国債指数、欧州中核国：ブルームバーグ・フランスとドイツ国債指数、米政府機関債：ブルームバーグ米国総合政府機関債指数、米地方債：ブルームバーグ米国地方債指数、欧州周縁国：イタリア、スペイン、アイルランドのブルームバーグ国債指数の平均、米モーゲージ債：ブルームバーグ米国モーゲージ債指数、グローバル・クレジット：ブルームバーグ・グローバル総合社債指数、米商業用モーゲージ債：ブルームバーグ投資適格CMBS指数、エマージング債：ブルームバーグEMハードカレンシーとローカルカレンシー建て債券指数の合計、グローバル・ハイイールド：ブルームバーグ・グローバル・ハイイールド指数、バンクレート（リスクフリーの預金口座）は2022年12月時点、米ハイイールド（コロンビア・スレッドニードル）は2022年2月時点。指数のパフォーマンスは説明のみを目的としています。指数のパフォーマンスには、運用報酬、取引コスト、費用は反映されていません。指数は運用されておらず、指数に直接投資することはできません。過去のパフォーマンスは将来の成果を保証するものではありません。

# 債券ETFの エクスポージャーは より精緻に



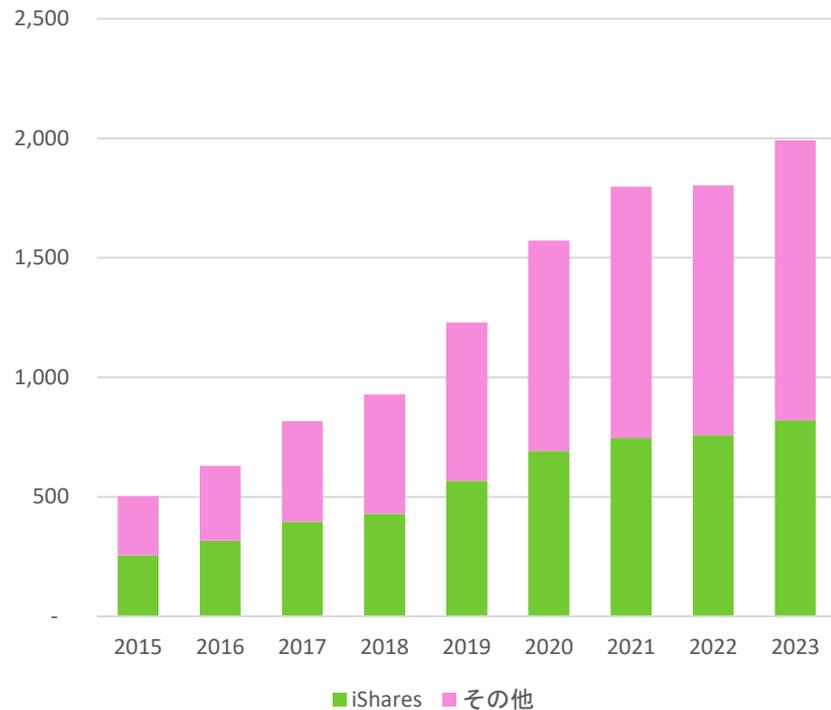
● 戦略      ● エクスポージャー      ● 資産クラス

# グローバル債券ETF

- グローバル債券ETFの残高はおよそ1.9兆ドル程度の規模に成長
- iシェアーズは直近の残高の41%（1位\*）、資産流入の35%（1位\*）を占める

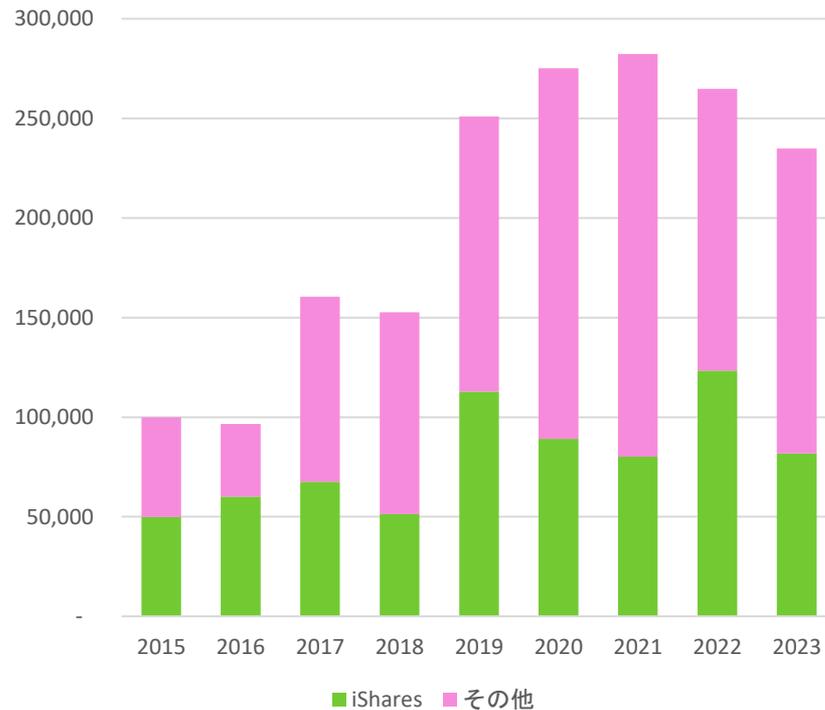
## 残高推移

グローバル債券ETFの残高推移 (\$b)



## 資産流入推移

グローバル債券ETFの資金流入推移 (\$mm)



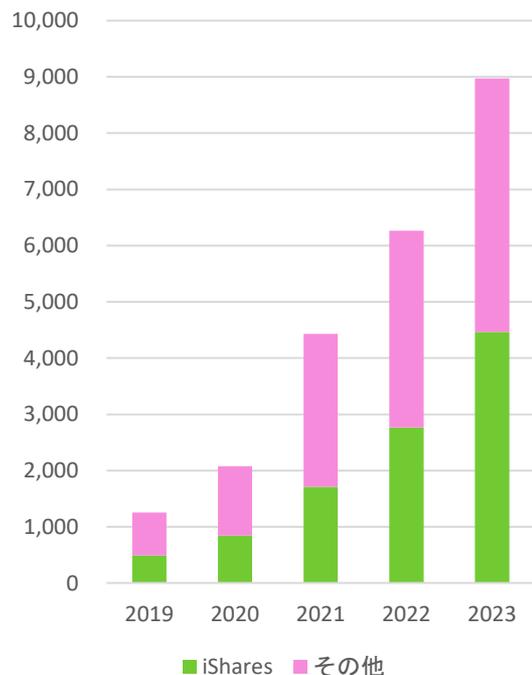
Source: BlackRock-Bloombergより引用, 2023年9月時点  
\*それぞれ9月時点の残高・資産流入のプロバイダー別のランキングでの順位

# 東証債券ETF

- 東証債券ETFの残高は米国債券が牽引し、9000億円程度の規模に成長
- iシェアーズは直近の残高の50%（1位\*）、資産流入の63%（1位\*）を占める
- 米国債券の資産流入は76%がシェアーズ

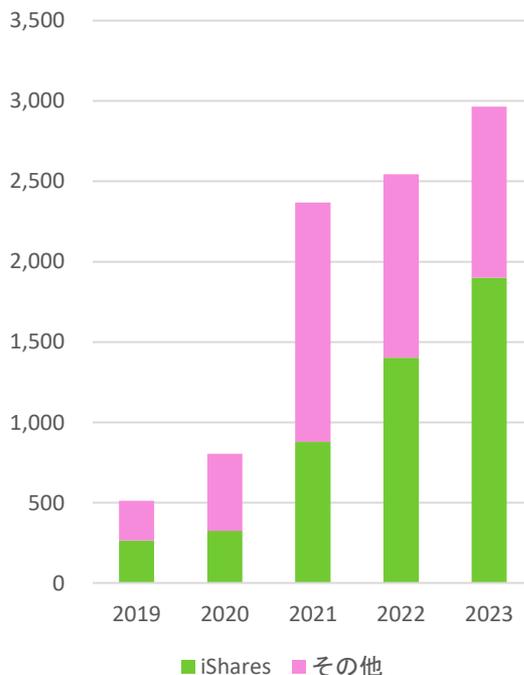
## 残高推移

東証上場債券ETFの残高推移  
(¥100mm)



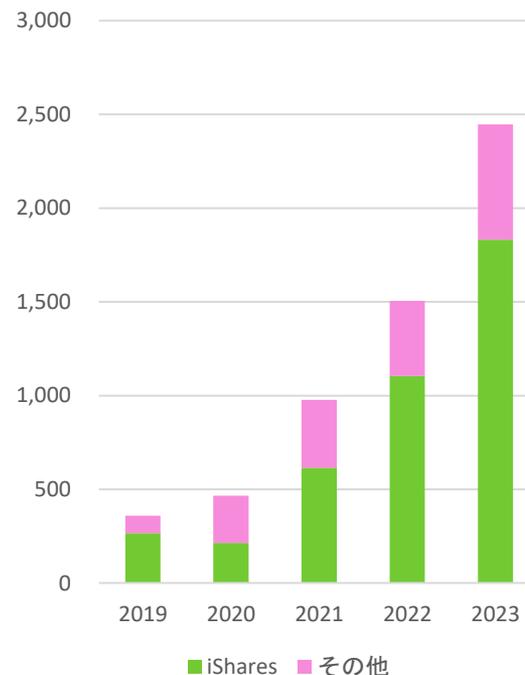
## 資産流出入推移

東証上場債券ETFの資金流出入推移  
(¥100mm)



## 米債 資産流出入推移

東証上場米国債券ETFの資金流出入  
推移 (¥100mm)



Source: BlackRock-Bloombergより引用, 2023年9月時点  
\*それぞれ9月時点の残高・資産流入のプロバイダー別のランキングでの順位

# 重要事項

当ウェブセミナーは、ブラックロック・ジャパン株式会社（以下、「弊社」という。）及び弊社が所属するブラックロックのグループ会社（以下、「ブラックロック」という。）の市場・経済環境見通しあるいはブラックロックの運用手法・リスク分析等に関する情報提供であり、特定の金融商品取引の勧誘や、投資資産やセクター・アロケーション等の推奨を目的とするものではありません。また、ブラックロック全体、ないし弊社が設定・運用するファンドにおける投資判断と当資料の見解とは必ずしも一致するものではありません。

当ウェブセミナーの情報は、ブラックロック及び弊社が信頼できると判断した資料・データ等により作成しましたが、その正確性および完全性について保証するものではありません。また、当ウェブセミナー中の各種情報は過去のもの、または、見通しであり、今後の運用成果等を保証するものではなく、当資料を利用したことによって生じた損失等について、ブラックロック及び弊社はその責任を負うものではありません。

弊社が投資一任契約または投資信託によりご提供する戦略は、全て、投資元本が保証されておりません。弊社がご提供する戦略毎のリスク、コストについては、投資対象とする金融商品等がそれぞれの戦略によって異なりますので、一律に表示することができません。従いまして実際に弊社戦略の提供を受けられる場合には、それぞれの提供形態に沿ってお客様に交付されます契約締結前交付書面、目論見書、投資信託約款及び商品説明書等をよくお読みいただき、その内容をご確認ください。なお、当資料は御社内限りとし、当資料の内容を複製もしくは第三者に対して開示することはご遠慮ください。

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号

加入協会： 一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ホームページ <http://www.blackrock.com/jp/>

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館

Tel. 03-6703-4100（代表）

# 重要事項

本資料は、ブラックロック・イंकを含むグループ会社（以下、「ブラックロック」という。）の運用体制、運用手法、リスク分析等に関する説明およびブラックロックが設定・運用等を行う国内上場投信・外国籍上場投信である i シェアーズ ETF（以下、「i シェアーズ ETF」という。）等に関する説明の資料として、ブラックロック・ジャパン株式会社（以下、「弊社」という。）が「i シェアーズ WEB セミナー」において適格機関投資家の皆様にご参考として提供するものであり、投資一任契約等の締結等を勧誘するものではありません。また本資料を以って特定の商品のご提供をお約束するものではありません。本資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではなく、また、日本国内の金融商品取引所に上場していない i シェアーズ ETF については、金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれておりません。

本資料は各種の信頼できると考えられる情報・データに基づき作成しておりますが、弊社はその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された運用実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。また、本資料に掲載されたブラックロックの意見、見解は、本資料作成日時時点で入手された情報、あるいは予想等をもとに構成されておりますため、今後の経済動向や市場環境等の変化、さらに金融取引手法の多様化に伴う変化に対応し、今後、予告なく変更されることがあります。なお本資料の著作権は、ブラックロックに帰属し、全部または一部分であってもこれを複製・転用することは社内用、社外用を問わず許諾されていません。

当社の投資運用業者としてご提供可能な運用戦略等の提供を受けられる場合は、原則として、（１）当社との投資一任契約の締結、または、（２）当社が設定・運用を行う投資信託の購入により行われることとなります。ただし、必ずしも、全ての戦略について、投資一任契約および投資信託により提供を行っているわけではありませんので、ご承知おください。当社が投資一任契約または投資信託によりご提供する戦略は、全て、投資元本が保証されておりません。当社がご提供する戦略毎のリスク、コストについては、投資対象とする金融商品等がそれぞれの戦略によって異なりますので、一律に表示することができません。従いまして実際に当社戦略の提供を受けられる場合には、それぞれの提供形態に沿ってお客様に交付されます契約締結前交付書面、目録見書、投資信託約款及び商品説明書等をよくお読みいただき、その内容をご確認下さい。適格機関投資家のお客様において、投資一任契約の締結によらず当戦略の採用をご検討される場合には、別途弊社営業担当までご連絡下さい。

弊社または弊社のグループ会社が設定・運用するファンドを、投資一任契約に基づき組入れる場合、または、弊社が金融法人のお客様へ勧誘する場合は、当該ファンドを組み入れたいとする誘因が潜在的にあるという理由から弊社または弊社のグループ会社とお客様との間に金融商品取引法上の利益相反のおそれがある取引に該当致します。また、ファンドにより弊社または弊社のグループ会社の自己投資、役員投資が含まれることがあり、この場合も同様の利益相反の状況が想定されます。弊社は、利益相反のおそれがある旨をこのようにお客様へ開示することが、お客様のご理解・ご判断に資するという点で、適切な対応方法であると考えております。詳細については、弊社ホームページに掲載の利益相反の管理に関する方針をご参照下さい。

本資料は、ブラックロックの設定・運用等を行う国内上場投信および外国籍上場投信である i シェアーズ（以下、「i シェアーズ ETF」という。）に係る基本的な特徴およびリスク等の説明を記載していますが、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、日本国内の金融商品取引所に上場していない i シェアーズ ETF については、金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれておりません。

本資料は各種の信頼できると考えられる情報・データに基づき作成しておりますが、弊社はその正確性・完全性を保証するものではありません。また、ここに掲載されたブラックロックの意見、見解は、本資料作成日時点におけるものであり、今後、予告なく変更されることがあり、掲載された過去の実績および今後の予測は、なんら将来の成果を保証または示唆するものではありません。i シェアーズ ETF への投資をご検討される際は、i シェアーズ ETF の取扱い金融商品取引業者にて上場有価証券等書面および外国証券情報等をご確認の上、ご自身でご判断下さい。

i シェアーズ ETF の価格は、連動を目標とする指数や為替の変動等や、i シェアーズ ETF の発行者および組入れた投資対象の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により変動します。このため、i シェアーズ ETF への投資においては、投資元本を毀損するおそれがあります。i シェアーズ ETF において生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

i シェアーズ ETF の売買の際の手数料は取扱い金融商品取引業者によって定められます。i シェアーズ ETF の売買にあたっては、この手数料の他に、外国金融商品市場等における売買手数料および公租公課その他の賦課金が発生することがあります。（現地法制度等により定められるため記載できません。）i シェアーズ ETF の売買にあたり、円貨と外貨、または異なる外貨間での交換をする際には、それぞれの取扱い金融商品取引業者で別途定められた手数料が課せられることがあります。なお、i シェアーズ ETF の運用報酬・管理報酬等については、取扱い金融商品取引業者にてご確認下さい。

© 2023 BlackRock 無断複写・転載を禁じます。iShares®（i シェアーズ®）および BlackRock®（ブラックロック®）はブラックロック・イंकおよび米国その他の地域におけるその子会社の登録商標です。他のすべての商標、サービスマーク、または登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。本資料の著作権は、ブラックロック・ジャパン株式会社に帰属し、全部または一部分であってもこれを複製・転用することは社内用、社外用を問わず許諾されていません。

## ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第375号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ウェブサイト <https://www.blackrock.com/jp/>

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号丸の内トラストタワー本館

Tel. 03-6703-4100（代表）